



# SUCRA

## 埼玉県地域共同リポジトリ

<http://sucra.saitama-u.ac.jp/>

学術情報発信システムSUCRA(さくら : Saitama United Cyber Repository of Academic Resources) は、埼玉県内の大学・研究機関等に在籍する研究者の学術雑誌掲載論文、紀要論文、科学研究費補助金成果報告書、学位論文、研究発表プレゼン資料などを登録し、広く世界に発信しています。

SUCRAは埼玉大学の機関リポジトリとしての運用を続けて参りましたが、平成20年11月から埼玉県地域共同リポジトリとしての運用を開始し、埼玉県大学・短期大学図書館協議会(SALA)の加盟機関を中心に、埼玉県内の学術成果を幅広く登録し、発信していくこととなりました。

平成24年2月現在、埼玉大学、文教大学、城西大学、埼玉女子短期大学、跡見学園女子大学、国立女性教育会館、駿河台大学、淑徳大学国際コミュニケーション学会、埼玉純真短期大学、埼玉県立大学、共栄大学、埼玉東萌短期大学の12機関がこの事業に参加しています。今後は参加大学を増やすとともに、埼玉県立図書館や県内諸機関とも連携し、「埼玉から世界へ」のキャッチフレーズの下、埼玉県を世界にアピールし、広く市民の方々にも役立つ地域の情報拠点を目指します。

**埼玉県大学・短期大学図書館協議会**

## Q SUCRA 学術情報発信システムを活用するメリットとは？

A 大学・研究者・学協会・地域社会にさまざまなメリットをもたらします。

### 大学

- 社会に対する説明責任の履行
- 教育研究成果の永続的・効率的集積
- 産学連携・地域貢献の推進
- 学術情報の管理コスト低減 \*1
- 大学のブランド力の向上



### 研究者

- 研究成果の効果的発信
- 影響力(インパクト)の向上
- 新たな研究成果発信ルート \*2
- 研究成果のショーウィンドウ \*3
- 論文の被引用率アップ \*4

### 学協会

- 活動の視認性と認知度の向上
- 会誌の読者層拡大と新たな情報発信のチャンス

### 地域社会

- 産業、教育、市民活動等の活性化に資する情報提供
- 地域のアピール

- \*1 紀要出版等と連動することにより、効率的な管理を行えます。
- \*2 これまで一部にのみ公開されていた報告書や資料の入手を容易にします。
- \*3 学内外に対し研究への認知と理解の向上を期待できます。また、電子ジャーナルを購読できない機関や民間の研究者にも自らの研究成果を届けることができます。
- \*4 無料でオンライン公開された論文の被引用率は、そうでない論文の5.6倍となったとの調査報告があります(物理学分野)。(Stevan Harnad. Comparing the Impact of Open Access(OA) vs. Non-OA Articles in the Same Journals. D-Lib Magazine, v.10, no.6(June 2004))

## Q 何をすればよいの？

A 教員のみなさま、論文などのコンテンツをご提供ください。  
学生のみなさまも、学位論文などの登録をご検討ください。  
(最後のページをご参照ください。)

## Q 登録できるコンテンツは？

A 大学のみなさまの教育研究成果物です。

文書、映像、音楽などの種類は問いません。  
公開の際は、文書に関しては基本的にPDFファイルで公開します。  
※文書ファイル(WORD、一太郎、Power Pointなど)はPDFに変換の上、公開します。

- 学術雑誌掲載論文
- プレプリント
- 科学研究費補助金成果報告書
- 紀要論文
- 研究発表プレゼン資料
- 学位論文
- 学生向け電子教材 など

## Q 著作権の問題は？

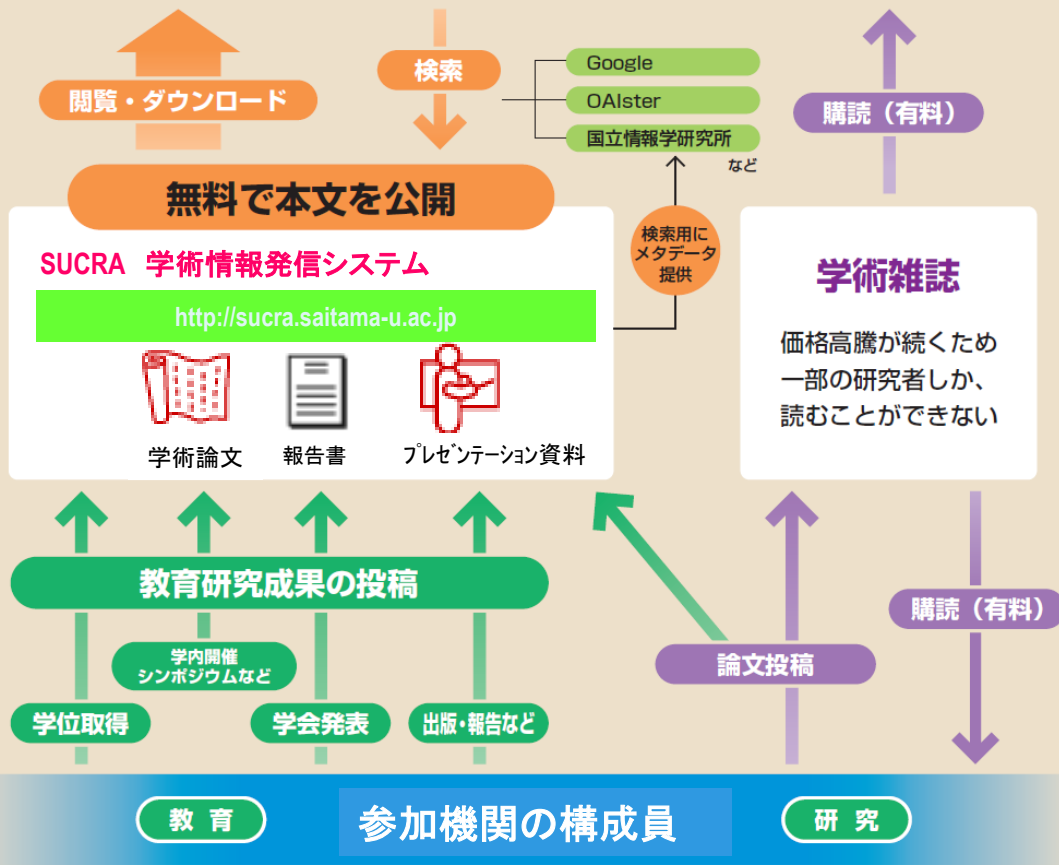
A 著作権が著者にある場合 — 著者の許諾により公開可能  
共著者がいる場合は、その許諾をおとりください。

著作権が出版社にある場合 — 出版元の許諾があれば公開可能  
商業出版社刊行分は、出版社側に著作権が委譲されていることがほとんどですが、この場合は出版社側の許諾が得られたものを公開します。

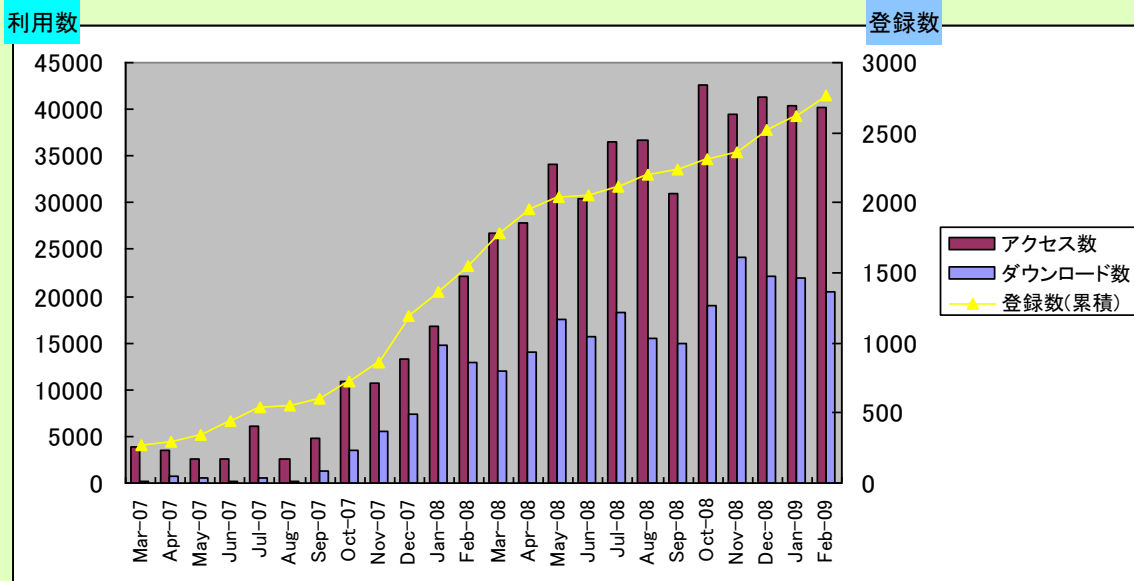
出版元の許諾状況の確認は図書館で行います。  
海外の出版社の多くはセルフ・アーカイブ(研究者による自己保管)を認めており、学術雑誌の9割が許容されています。

# SUCRA 学術情報発信システム のしくみ

大学・産業界・地域社会へ 研究者・学生・市民へ



## SUCRAの利用は順調に伸びています



# コンテンツのご提供からSUCRA登録・発信まで

## ① コンテンツのご提供

- 提供時には、書誌事項(雑誌論文であれば掲載誌名・巻号など)もお知らせください。
- 雑誌掲載論文の場合、とくに海外出版社は、出版社のロゴが入ったPDFや別刷の利用は認めず、著者最終稿の利用であれば認めるところが多いようです。このため、コンテンツ提供時は、なるべく投稿時に提出した査読済み著者最終稿をお送りください。

メールに電子ファイルを添付



[sucra@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:sucra@gr.saitama-u.ac.jp)

印刷物や電子メディアを学内便で



または

地域共同リポジトリ参加館  
SUCRA 担当 まで

## ② 図書館で登録作業

### ●著作権確認

出版社の許諾状況の  
確認を行います。



### ●索引語(メタデータ)付与

検索用に索引語(メタデータ)を付与します。

- タイトル
- 著者
- 掲載誌名、巻号、年次
- 抄録
- キーワード

## ③ 世界へ発信

世界へ



SUCRA



← Google

← OAIster

← 国立情報学研究所

など

お問い合わせ

埼玉大学図書館

埼玉県大学・短期大学図書館協議会  
埼玉県地域共同リポジトリ担当館

研究協力部 図書情報課 SUCRA担当窓口  
TEL:048-858-9640 FAX:048-848-3765

Email: [sucra@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:sucra@gr.saitama-u.ac.jp)